

# 令和7年度札幌市定山溪自然の村管理業務実施報告書

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

## 1 統括管理業務

### (1) 管理運営業務の基本方針及び事業目標

「野外教育施設として求められる新たな価値の創造と実現」を基本方針とし、定山溪自然の村の豊かな自然環境や環境資源を最大限に活用し、誰もが身近に自然体験活動ができるよう日々の利用者対応のほか、楽しく自然を学べるセルフプログラムの提供や、初心者向けキャンプ事業をはじめとした募集型の事業の実施をとおして、野外活動の普及に努めた。また、施設外の活動において地域イベントなどに積極的に参画することで、地域や関係各所との信頼関係を構築することができたほか、施設利用者以外の市民の方に施設を知っていただくことができた。

### <事業目標への取組>

- ① 自然の村の特色ある環境資源（自然、野生生物、水源、風土、文化、伝統、自然の循環等）を最大限活用し、自然体験活動で気づきと学びの仕掛けづくりを進め、自然から学ぶ機会を提供します。  
【評価】自然の村の特色ある環境資源を生かし、野鳥・木の実、動物や植物の生態を題材としたクイズラリーなどのセルフプログラムを展開し、利用者が自ら進んで自然について学べる機会を創出することができた。
- ② 自然体験活動をとおして、豊かな家族の時間、グループの時間、ソロキャンプなど、すべての自然の村利用者の利用ニーズと充実した価値のある時間の提供を目指します。  
【評価】特別支援学級や大学研究室、企業などの自然体験活動のニーズを聞き取り、団体を受け入れるなど充実した自然体験活動を提供できたほか、星空観察や石窯料理体験、キャンプファイヤーなど多様な世代の方が参加いただけるようなプログラムをとおし、それぞれが充実した時間を過ごせるよう努めた。
- ③ 自然体験活動をとおして豊かな心と人の育成を目指します。  
【評価】児童の体験機会の不足など社会課題に焦点を当て、子どもだけでの野外における集団活動・宿泊経験の機会を提供することで、言動に自信が付いた様子が伺え、参加者の自己肯定感の向上や生きる力を育むことができた。
- ④ 地域住民、地域団体、関係団体と連携し地域に根差した運営を進めます。  
【評価】地域イベントに積極的に参画することで、近隣関係団体との信頼関係を構築するとともに、定山溪地区の活性化に寄与することができた。また、年2回実施した運営協議会では、各委員の助言、特に町内会長からの要望にあった有料のゴミの引き取りを開始するなど、地域等の意見を取り入れながら施設を運営することができた。
- ⑤ 自然の村の活動促進に協力してくれる人材の活動を支援します。  
【評価】多様なボランティア活動の提供のほか、ボランティア研修会を実施し、ボランティア人材の育成及び支援をおこなった。また、札幌市内で環境教育をおこなっているNPO団体と協働し、小学生親子を中心に自然について楽しく学べる機会を提供するなど、外部団体が活躍できる場を創出することができた。
- ⑥ 施設の利用促進に努めます。  
【評価】広報戦略を見直し、施設外における地域の大規模なイベント時におけるSNSとの連動企画を実施したことで、昨年度から約1000名のSNSフォロワーを増加することができた。また、札幌岳をはじめとする登山のベースとしての利用があ

ったため、札幌市内におけるアウトドアショップに登山愛好家に特化したチラシを配架する利用促進に努めた。その一方で、11月に敷地内にてヒグマの目撃があったことによる影響のほか、アウトドアの需要が平常化したことにより、利用は降下した。利用回復のため、安心・安全な施設のPRとともに、様々な層に興味関心をもってもらえるように利用促進事業やSNS等を活用した広報活動を実施し、利用者数増加を目指していく。

- ⑦ 利用者が安全安心に利用できるよう日々の点検強化や小規模修繕等の施設管理を計画的かつ効率的に行い、限りある予算の中でより良い成果を得られる運営に努めます。

【評価】職員による日常点検のほか、所管部局との情報交換により施設の不具合箇所を報告し、委託者及び受託者間でそれぞれ修繕を進めることができた。その結果、利用者が安全に利用できる環境を整えることができた。

#### <数値目標と実績>

##### ①利用者総数

令和7年度実績 15,574人（令和7年度目標 20,000人）

※施設外で実施した事業参加者は利用者総数に含まれていない。

##### ②事業プログラム参加者総数

令和7年度実績 14,807人（令和7年度目標 6,600人）

##### ③参加者アンケートにおける満足度

令和7年度実績 99.3%（令和6年度目標 98%）

#### (2) 平等利用の確保に向けた取組項目

施設の利用申込に際し、年齢、性別による対応の格差を生じさせないように、公平で平等な市民対応を原則として、個別の要望・事例にも誠実に耳を傾け、一人ひとりの利用者に向き合う姿勢を維持することに努めた。利用案内や予約状況は、利用者がホームページから更新された情報が確認できるようシステムにより管理し、不具合があるときは速やかに対応した。施設の休業日等もホームページやSNSにて周知をした。また、事業においては、定員を超える応募があった場合、抽選を実施し公平に参加者を決定した。チェックイン受付時は、番号札順に受付を行うなど、平等性を保つ事に努めた。

#### (3) 地球温暖化防止対策及び環境配慮の推進

職員間において環境配慮にかかわる施設運営、プログラム企画について研修会を実施し環境配慮に対する意識を高めるとともに都度、確認を行った。

また、ごみの持ち帰りに関わる案内を行うとともに施設利用時における節電等への協力を行った。ごみについては令和7年度より施設利用者には廃棄料込の有料ゴミ袋の提供を始めたことから、施設外の不法投棄などが減った。各種事業をとおして、再利用可能な容器や物品の使用を推進するなど、環境に配慮した運営を行った。

施設の設備等については、職員による日常点検のほか、専門業者に点検を依頼し、施設の維持に努めた。また、エネルギー管理標準に基づき、電気・ガス・水道・燃料の使用量の削減、会議資料等をデータ化し紙の使用量を削減するなど環境へ配慮した施設運営を行った。エネルギー消費量を継続的に記録し、エネルギー消費削減意識の醸成を促した。

#### (4) 管理運営組織の確立

##### <基本方針>

野外活動及び、人材育成等において、高い専門性と指導力を有した人材を配置し、研修や日々の業務の中での研鑽をとおして人材の育成を図った。また、施設や施設周辺のフィールド、地域性を考慮してプログラム提供を実施し、利用者が安心・安全に施設利用ができるよう努めた。

＜責任者の配置、組織の整備＞

統括管理者に財団課長職を配置し、財団本部と連携しながら業務を遂行した。

＜従事者の確保、配置＞

有期雇用職員の募集をし、従事者の確保に努めたほか、財団本部主催の正規雇用職員向け説明会へ職員を派遣するなど、財団内での連携による入社希望者の母集団獲得に努めた。

また、職員の入れ替えによるサービスの低下を起こさないよう各種接遇研修等を実施した。障がい者手帳所持者の採用については、財団本部を通じて行っていたが、応募者がいなかった。

＜人材育成・研修計画＞

自然体験活動に関する専門的な指導、施設管理に伴う技術など、各業務において専門性を要する業務が多いことから、専門性の担保のため業務の引継ぎを実施することや、適宜職員研修を実施した。

施設管理に伴う技術の向上を目指し、リスクマネジメント研修、刈払機・除雪機講習、救急法研修、消防訓練を実施した。

施設利用者に向けた知識技術の向上を目指すものとして、フィールド研修、利用者提供物品研修、野外プログラム事業研修、ヒグマ対策研修を実施した。ヒグマ対策についてはヒグマ避難訓練を実施し、緊急時に対応できるよう努めた。

以上の研修を計画に沿って実施し、基本研修については、計画通りすべての研修を実施することできた。

＜労働関連法令の遵守、雇用環境の維持向上＞

当財団では、労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の労働関係法令を遵守するとともに、厚生労働省ストレスチェック制度の導入及び職員のためのメンタルヘルス相談窓口を開設し（産業カウンセラー）、雇用環境維持に努めた。

(5) 管理水準の維持向上に向けた取組

毎月定例の全職員会議、担当別会議による組織内の情報共有、更新を図った。利用者アンケートなどから事業、管理における現状の把握と分析を行い、改善に向けた具体的な取組を策定し、利用者満足度の高い施設運営に取り組んだ。このほか、モニタリング調査により、より具体的なニーズや野外活動に対する意識調査を行い、今後の運営につなげる検討を行った。

(6) 第三者に対する委託業務等の管理

各業務において、毎月末に業務完了届を提出させ、業務検査を実施し適正に業務が遂行されていることを確認した。また、札幌市暴力団の排除の推進に関する条例に基づき、暴力団を利することとならないよう、第三者委託及び物品購入などにおいて、暴力団及び暴力団関係事業者と契約しないよう積極的に取り組んだ。

(7) 札幌市及び関係機関との連絡調整

「札幌市定山溪自然の村運営協議会」を令和7年7月10日・令和8年2月20日の年2回開催した。施設の利用状況や事業実施報告のほか、利用者アンケートやモニタリングの回答内容について共有した。また、2回目には11月のヒグマの敷地内目撃を受け、定山溪自然の村のヒグマ対策について説明をし、委員からも継続的な対策について意見をいただいた。各委員からの質疑応答では、事業の運営・広報活動など、特に企業連携事業や地域連携事業について評価をいただいた。平日の利用促進として企業のCSRなどの活動の一環で森林整備等の需要の高まりがあることなどの情報提供があり、企業利用についても提案いただいた。

緊急時における関係機関との協力体制を確立し、関係機関一覧表を職員全員が共有し不測の事態でも対応できるよう努めた。

(8) 財務

運営資金は財団事務局で集中管理しており、電算ネットワークシステムにより、適正かつ迅速に経理処理（月次・年次決算等）を実施した。事業における参加料等は可及的速や

かに財団指定金融機関口座への預け入れを完了させ、資金管理を徹底して事故防止に努めた。また、他課担当者による内部監査を実施し、運営状況に不備がないかの第三者確認を行った。現金の取り扱いについては複数職員による現金確認と管理責任者の確認を行い、収入事務を適正に行った。

#### (9) 苦情対応

市民から寄せられたすべての要望・苦情等の他、施設利用後のアンケート調査内容を真摯に受け止め、解決に向け迅速かつ誠意ある対応をするとともに、スタッフ間で情報を共有し再発を防ぐよう努めた。また、困難な事態の発生が考えられる場合は、早急に札幌市教育委員会に相談、協議を行い対応した。

なお、利用者の要望・苦情・評価については運営協議会にて報告ののち、施設内にて掲示を行った。

#### (10) 記録・モニタリング・報告・評価について

年間の事業計画書をはじめとする提出書類や業務日誌等の日常の記録書類、及び統計資料等、何れも当初の計画どおり確実にデータとして保存した。また、札幌市の業務検査等に対し、誠実に対応した。利用に関してのアンケート調査を継続的に行い、事業参加者には事前事後のアンケートを実施し、それぞれ満足度を測定するとともに、意見、要望の把握に努め改善を図った。

### 2 施設・設備等の維持管理に関する業務

#### (1) 維持管理業務計画

基本方針に則り、日常点検により対応が必要な箇所の早期発見を行い迅速に対応するとともに、高度な技術が必要な作業は有資格者に委託し利用者の安全の維持に努めた。また、拾得物の管理は情報共有や台帳記載、保管まで適正な管理を行った。災害・緊急対応への対策として連絡体制を確立し、緊急時の対応ができるように努めることで、市民サービスの向上へ配慮する運営体制を確保したとともに、各種保険に加入し事故等における補償に備えた。

#### (2) 施設、設備等の維持管理

##### ①清掃業務

村内の建物及び主要箇所の日常清掃、ワックス掛けやガラス清掃等の定期清掃は専門の清掃会社に委託し実施した。また、巡回点検により臭いや突発的な汚れに対処し、衛生管理に努めるとともに、利用者に対しても原状回復への協力を求めた。

ア 日常清掃業務（委託業者は株式会社ベルックス、実施期間は通年）

イ 計画清掃

（委託業者は株式会社ベルックス、実施日は令和7年6月19日、10月15日）

ウ 廃棄物収集処理

塵芥処理は、専門処理事業者に委託して実施した。また、利用申込受付時点でゴミの持ち帰りと呼びかけ協力を求めるとともに有料によるゴミ預かりを行い、施設外でのポイ捨てなど環境保全を啓発した（委託業者は（一財）札幌市環境事業公社、実施期間は通年）

##### ②警備業務

夜間警備や駐車場警備、年末年始を含めた休業日等の警備など主たる警備業務は専門の警備会社に委託し実施した。また、事故や自然災害など不測の事態に対しては、緊急連絡体制を整備、その対応に備えた。（委託業者は株式会社ベルックス、実施期間は通年）

ア 常駐警備業務

イ 休業日の警備

## ウ 機械警備

### ③施設及び設備の保守点検業務

設備点検業務については以下の項目毎に実施した。自家用電気工作物保守点検など専門技術を要するものについては、専門業者に委託して実施し、それ以外は、指定管理者が日常業務として実施した。

#### ア 電気設備保守業務

- I 電気保安業務 (日常点検として指定管理者が実施した)
- II 館内外放送設備保守管理 (〃)
- III 館内外照明設備保守管理 (〃)
- IV 自家用電気工作物保守点検業務  
(委託業者は山口電気管理事務所、定期点検を毎月1回、年次点検実施日は令和7年10月15日)

#### イ 機械設備保守業務

- I 給湯設備保守点検 (日常点検として指定管理者が実施した)
- II 換気設備保守点検 (〃)
- III 給排水設備保守点検 (〃)
- IV 受水槽清掃、11項目の水質検査、汚水槽清掃、汚水ポンプ清掃・点検  
(委託業者はパイプ技研工業株式会社、実施日は令和7年6月18日)
- V 受水槽外観、給排水ポンプ、遊離残留塩素測定 of 各法定点検  
(毎週金曜日に指定管理者が実施)
- VI 給湯ボイラー設備保守点検業務  
(委託業者は株式会社ベルックス、  
実施日は令和7年7月17日、11月20日、令和8年2月19日)

#### ウ 消防設備保守業務

消防設備点検については専門的技術を要することから専門業者に委託し、保守点検を実施した。

(委託業者は株式会社ヤシマ商会、実施日は令和7年7月16日、令和8年2月19日)

#### エ 建築設備点検業務

(委託業者は株式会社ベルックス、実施日は令和8年2月19日)

#### オ 施設保守点検

各施設が正常に機能していることの確認は、基本的に巡回点検によって実施した。また、利用者や清掃員などからの具体的な機能低下の報告に対し、迅速に対処した。主な施設のほか付帯施設を含めた総合的な保守点検については、指定管理者の巡回点検により実施し施設の細部に至るまで状況把握に努めた。

### ④修繕業務

各施設、施設設備については利用者が安全に使用できる環境を整備するため、また運営において施設管理上必要な物については、迅速に修繕対応を行い、不備のないように努めた。

一部修繕内容について以下のとおり

- ・FF ストープ修繕 (管理センター、ふれあいハウス調理室、コテージ)
- ・ふれあいハウス 給湯1次ポンプ修繕
- ・特別テントサイト 網戸交換修繕
- ・ふれあいハウス鍵修繕 (学習室・多目的トイレ)
- ・ふれあいハウス給湯ポンプ室 貯湯槽逆止弁交換修繕
- ・コテージ 端子盤修繕 (ウグイスB)
- ・管理センター裏シンク修繕

- ・ふれあいハウス調理室シンク排水トラップ修繕
- ・管理センター放送アンプ修繕
- ・男子小便器センサー修繕
- ・コテージ止水栓、水道修繕
- ・他 軽微な修繕 7 件

#### ⑤備品管理業務

利用施設の備品については日常点検を行い、故障については代用品の確保や修理など利用者に支障がきたさないよう努めた。

#### ⑥駐車場警備

繁忙期の駐車状況を把握し車両誘導等を行い、事故防止や利用者の円滑な活動の確保に努めた。

#### ⑦外溝緑地管理業務

植生や防虫消毒管理については、冬期間の降雪時期を除き指定管理者が実施した。定期的に大量発生し、不快感や直接害を及ぼすカメムシやアリなどについては、忌避剤や防虫剤を常備し、随時対処した。また、人体ショック症状等の危険を伴うスズメバチに対しては、村の外周に巣を作る前の季節から捕獲器を配置し、村内への侵入防止に努めた。

#### ⑧除雪業務

駐車場及び村内主要道路については、専門業者に委託して実施した。また、各施設周りや主要活動場所等については指定管理者が除雪し、屋根の雪下ろし、各施設の雪庇落とし及び落雪危険箇所の立ち入り制限なども併せて実施した。(委託業者は中定建設工業株式会社、期間は令和 7 年 12 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

#### ⑨その他施設の維持に必要な業務

各種備品の保守点検や公用車の維持管理及び各施設周りの草刈り管理等は、必要に応じて指定管理者が実施した。また、施設の雪や氷の影響に対する補強及び風や低温に対する防護など越冬対策を確実に実施した。

ア 備品管理業務 (日常点検として指定管理者が実施)

イ 公用車の維持管理 (法定点検、オイル交換、洗車等の実施)

ウ 施設の衣替え業務 (春季、秋季に計画どおり実施)

エ テントサイトメンテナンス業務 (草刈り、整地等を実施)

オ 産業廃棄物の処理

カ 自然の村内外の危険木 (倒木、支障木) 処理

#### (3)防災業務

年に 2 回消防訓練を行った。各日ともに実際の火災を想定したシミュレーションを行った。職員体制が少人数の場合の火災発生、夜間の宿直者と警備員のみが勤務している火災を想定し、消防への通報 (模擬) や村内放送、避難誘導、宿泊者チェックなどの一連の流れを模擬訓練として実施し、シミュレーション後は細かい部分についての確認や質疑応答などを行うことで、職員全員で危機管理意識を高めた。(実施日は令和 7 年 9 月 17 日、令和 8 年 3 月 12 日)

南区消防署査察…令和 7 年 7 月 16 日

#### (4) 野生動物対策業務

春の雪解けと共に電気柵を設置し、ヒグマの活動が収束する冬までの間、その機能を維持するための点検及び電圧の管理・調整を行った。また、自然の村活動エリアの巡回監視コースを週2回程度実施し、利用者の安全を確保し、定点カメラへのヒグマの写り込みがあった場合は、利用者への注意喚起を行い、安全・安心に利用していただくための啓発に努めた。

また、昨今のヒグマの市街地出没被害を受け、ヒグマ出没時における職員の連携や避難誘導、安全確認、事後対応などの避難訓練を行い、野外施設としての安全対策を講じた（実施日は令和7年9月18日）

上記対策を講じている中、令和7年11月1日、利用者のチェックイン時間施設内入口が開放されている日中にヒグマの敷地内目撃があり、11月1日～11月13日までの間、施設の利用を休止した。再開に向け、より強化した野生動物対策を実施した。

- ・電柵ワイヤーの一括新規更新
- ・遠隔電圧測定システムの導入
- ・出入口ゲート、ガレージ裏センサーWEBカメラの導入
- ・出入口に鉄製ゲート新設。（上部電気柵ワイヤー付）
- ・出入口の鉄製ゲート常時施錠（利用者へ開閉協力依頼）
- ・利用者に向け緊急時避難等周知徹底
- ・爆竹などの音による威嚇（朝・昼・夕）

### 3 事業の計画及び実施に関する業務

#### (1) 自然体験活動のため、自然の村の施設を使用させ、必要な指導助言を行う業務

具体的な事業実施報告は以下のとおり

| 事業名                 | 実施状況                                                                                                                                              | 参加者数等                                              |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 貸室事業                | 日々の施設点検等を丁寧に行い、利用者が安心して利用できるよう努めた。また、予約や受付時には利用者のニーズに合わせた施設提案や活動の説明を行った。                                                                          | 通年<br>延べ 15,574 名                                  |
| 「気づきと学び」プログラム提供事業   | 「気づきと学び」をテーマに村内でのクイズラリー、草笛、笹舟のほか火起こしプログラムなど既存のプログラムのほか、新たなに鳥観察や昆虫など村内に見られる生き物をテーマにしたプログラムを実施し、環境や自然などについて理解を深め、自然の大切さや面白さを楽しみながら知るきっかけや学ぶ機会を提供した。 | 通年<br>延べ 641 名                                     |
| ガイドプログラム提供事業        | 自然素材を用いた創作活動を行う「森の工作会」、全体交流の場として提供する「キャンプファイヤー」を実施し、自然の村の自然環境の中での活動機会を提供した。                                                                       | 通年<br>延べ 1,333 名                                   |
| アウトドアクッキングプログラム提供事業 | 宿泊者・日帰り利用者向け体験活動として、飯ごう炊さんや常設の石窯を使い、物品の使用方法や火の起こし方、扱い等を指導し、野外炊飯の魅力を伝えた。                                                                           | 通年<br>延べ 761 名                                     |
| 教育機関利用提案・支援事業       | 主に市内の特別支援学級の利用や市外近郊の小中学校の利用が多く遊々の森の探検や薪割り、野外炊事体験などを実施し仲間との協力や自主性を育むことを目的に、各団体の活動に合わせたサポートを行い、多くの学びに繋がる活動を展開した。                                    | 【宿泊利用】<br>1 校<br>17 名<br>【日帰り利用】<br>2 校<br>延べ 34 名 |

|               |                                                                                                                                                                                                                                                 |                   |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 利用提案・支援事業     | 保育園や地域団体、児童ディサービス、障害者支援施設、大学などの多様な年齢層の利用があった。各団体や参加者のニーズに合わせて各種プログラムを調整し、遊々の森探検や薪割り、野外炊事、石窯体験などの体験プログラムのサポートを行い、多くの学びに繋がる活動を展開した。                                                                                                               | 12 団体<br>延べ 326 名 |
| アウトドアスタイル提案事業 | 「秀岳荘×定山溪自然の村 冬の焚き火体験会」では、施設における新たな活動スタイルやアウトドア体験活動を提案し、野外体験活動の振興を図るとともに利用促進の一環として実施した。株式会社秀岳荘と連携し、定山溪自然の村の利用へとつなげるために、焚き火をテーマに野外活動や自然の村の魅力を伝える機会を提供した。「定山溪の森探検」事業では、定山溪遊々の森を活用する機会とするとともに、各職員が持つ動植物の知識や、遊々の森の歴史の共有を行い、職員のレベルアップの場とすることを目的に実施した。 | 全 4 回<br>延べ 70 名  |
| 社会的課題解決事業     | 「山村キャンプ～自然モリモリ五感で感じよう！」は、子どもたちの体験機会提供や自然体験活動をとおした自己肯定感の向上を目的に実施した。また、札幌市子ども未来局から受託している「令和 7 年度児童相談所一時保護所特別活動実施支援業務」では、野外体験活動をとおした学びや身体的、精神的、社会的成長を図ることを目的として実施した。                                                                               | 全 4 回<br>延べ 82 名  |

## (2) 自然体験活動の普及振興に関する業務

具体的な事業実施報告は以下のとおり

| 事業名                | 実施状況                                                                                                                                                                               | 参加者数等            |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 初心者向け<br>アウトドア体験事業 | 秋開催は、家族での野外体験活動をサポートすることで、キャンプを始めるきっかけの場とし、冬開催はキャンプに必要な装備・道具についての知識を学び、遊びを通して冬キャンプの魅力を伝えることを目的として実施した                                                                              | 全 2 回<br>延べ 48 名 |
| 幼児親子向け<br>野外活動体験事業 | 秋・冬ともに定山溪の自然豊かなフィールドを活用し、幼児期から自然に触れ、自然の楽しさや大切さに気づくきっかけを提供することを目的に実施した。                                                                                                             | 全 2 回<br>延べ 53 名 |
| 専門家協働事業            | 「昆虫博士キャンプ夏編」では、青少年山の家との連携事業として、定山溪自然の村のフィールドで倶知安風土館の学芸員を講師として招き、専門家との関わりから昆虫採集をとおして興味分野における知識や経験を得る機会を提供することを目的として実施した。「昆虫博士キャンプ秋編」については、事業前日（11/1（土））敷地内でのヒグマ目撃による施設休止のため事業を中止した。 | 1 回<br>29 名      |
| ボランティアスタッフ<br>育成事業 | 大学にアプローチをすることで、新規の大学生のボランティアの申込があった。野外炊事や子どもとの関わり方などをテーマに研修会を実施し、野外体験活動の理解を深めるとともに、自然の村への理解者を増やし、人材育成の推進を図った。                                                                      | 随時実施<br>延べ 90 名  |

|               |                                                                                                                                                 |                                                                                            |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| フェスティバル事業     | 定山溪自然の村の広報及び利用促進、野外活動の普及を目的に地域の大規模イベントと連動して実施した。                                                                                                | 1回<br>6,551名<br>※施設利用としてカウントせず                                                             |
| 広報<br>プレスリリース | 公的機関、民間報道機関等への情報提供を行った。<br>ホームページ、SNS等の情報発信ツールを活用し、自然や施設等の情報提供を行った。SNSを活用しての情報発信においては、Facebook・Instagramなどを活用し、事業情報だけではなく施設情報や四季情報を配信し施設PRを行った。 | 随時<br>フォロワー数<br>Instagram<br>4,422名<br>Facebook<br>2,152名<br>R8.3月末時点<br>昨年度比較<br>1,000人増加 |
| アウトリーチ事業      | 地元地域の施設や学校、NPOなどと連携し施設の広報、PRや定山溪自然の村における既存プログラムを用いた自然体験活動の提供機会を目的に施設の外へ出ていき出前事業を実施した。                                                           | 全7回<br>延べ1,687名                                                                            |

(3) 自然体験活動に関する調査研究、資料の収集及び提供に関する業務  
具体的な事業実施報告は以下のとおり

| 事業名    | 実施状況                                                                                                     | 参加者数等                               |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 情報交流事業 | メッセージボードを設置し、活動の中で利用者が気づいたこと、発見したことなどの情報をメッセージで交流できる空間作りに努めた。また生き物発見プログラムを通して、利用者同士による情報交換の機会とした。        | 気づきと学び<br>プログラム<br>提供事業にて<br>カウント   |
| 調査・研究  | モニタリング調査(400件)や利用者アンケート(通年)を実施し、社会のニーズを捉え、活用できるように分析を行った。モニタリングについては、夏季(7月～8月)200件、冬季200件(2月～3月)に分け実施した。 | モニタリング<br>調査<br>400件<br>アンケート<br>随時 |

(4) その他自然の村の設置目的を達成するために必要な業務  
具体的な事業実施報告は以下のとおり

| 事業名             | 実施状況                                         | 参加者数等 |
|-----------------|----------------------------------------------|-------|
| 野外活動物品等<br>提供業務 | 施設利用者の自然体験活動に対するサービス向上を図るために、必要な活動物品の貸出を行った。 | —     |

(5) 自主事業の実施  
具体的な事業実施報告は以下のとおり

| 事業名                        | 実施状況                                                                                       | 参加者数等         |
|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 札幌市児童会館・<br>千歳市児童館<br>連携事業 | 児童会館を対象に薪割りや火起こし、ホットサンド作り、森探検など普段児童会館で体験することができないプログラムを実施した。今年度体験活動の幅を広げるため、新規に石窯プランを設定した。 | 全8回<br>延べ249名 |

|              |                                                                                                                                                                                    |                      |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 地元地域<br>連携事業 | 「定山溪観光協会主催：JOZANKEI NATURE LUMINARIE 2025 コラボレーションイベント「光のてらす～焚火ラウンジ～」では、地元地域（定山溪地区）の野外活動体験や環境教育プログラムの機会提供を通し、地元地域の活性化に繋げることを目的に実施した。このほか、南区の児童会館との連携事業を実施し、職員間での交流と新規プログラムの開発を行った。 | 全 22 回<br>延べ 2,727 名 |
| 企業等連携事業      | 施設運営の趣旨を理解、賛同する団体・企業と協働し、野外体験の振興を図ることを目的と実施した。「夏休み天体観望会」、「森育えんにち」、「定山溪自然の村×秀岳荘～グリーンウッドワークキャンプ～」を行い、各回ともに連携団体の特色を生かした事業を展開した。                                                       | 全 3 回<br>延べ 109 名    |
| 清涼飲料水等の販売    | 管理センター横及びふれあいハウス内に自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を実施した。                                                                                                                                        | 通年                   |

#### 4 施設の利用等に関する業務（具体的な利用状況等）

##### (1) 貸館業務計画

利用者に向け「公平、公正」「親切、丁寧」な対応を心がけ、施設利用の申込みや窓口の受付等を行った。また空室状況や貸出・販売物品の価格などホームページに掲載し最新の情報を提供することで、十分な理解を得て利用を進めた。

- ・令和 7 年度施設利用状況 …資料 1 のとおり
- ・令和 7 年度利用料金収入状況 …資料 2 のとおり
- ・令和 7 年度利用料金収入算出表…資料 3 のとおり

##### (2) 利用促進計画

利用者はリピーターも多く、土曜日、休日、小中学校の夏休み期間は利用が多かったものの、小中学校夏季休業期間の天候不良やアウトドア需要の平常化、更に 11 月のヒグマ敷地内目撃や市街地におけるヒグマの出没などの影響で利用低下となった。

地域主催事業や学校などへのアウトリーチ事業を展開することで、現在利用していない層に向けて野外活動の促進を図るとともに、SNS を活用して施設の PR 活動を行い利用促進を図った。

#### 5 管理業務に付随する業務について

ホームページについては、年齢や障がいの有無などに関わらず、すべての人が、ホームページで提供されている情報に問題なくアクセスでき、誰もが平等に利用することを可能とするとともに、日本工業規格 JIS X 8341-3：2016 適合レベル AA に準拠し、ウェブアクセシビリティを確保し運用を行った。また、掲載内容の情報更新を行い適切な情報提供に努めるとともに、物品貸出を含めた各種プランを提示することで、初めて利用をする方にも参考となるような施設の利用提案ページを作成し運用した。

#### 6 札幌市内の企業等の活用について

第三者委託および備品・消耗品の購入、施設や備品の修繕など内容にあわせて、専門技術、資格及び設備等を有する札幌市内の企業を積極的に活用した。また、事業や広報活動など札幌市内との企業や団体と協力し運営した。

#### 7 その他

財団全体で実施した個人情報取扱についてのリスクマネジメント研修に参加し、全職員と情報共有を行い、利用申請書などの書類の管理のほか、事業利用者や施設利用取消事務に係

るメール送付のやり取りでは２者での確認を行うなど、個人情報の適切な取り扱いの確保に努め適正な運営を心がけた。また、当財団が管理運営しているほか施設及びセクションと連携し、効果的な事業を運営した。

利用者のニーズや社会の流れを受け、貸出及び販売物品の見直しや新規入れ替えをし、いつでもだれでも楽しめる施設運営を進めた。

## 8 収支決算

別紙２のとおり

以上

令和7年度 施設利用状況

令和7年度(2025年度)

(1)利用者別利用状況

札幌市定山溪自然の村

| 利用者<br>項目 |       | 親 子    | 学 校  |            |    |            |            | 青少年<br>団体 | 指導者<br>団体 | 官庁内 | その他 | 主催事業 | 計      |
|-----------|-------|--------|------|------------|----|------------|------------|-----------|-----------|-----|-----|------|--------|
|           |       |        | 幼稚園等 | 小学校<br>中学校 | 高校 | 大学<br>専門学校 | 盲聾義護<br>学校 |           |           |     |     |      |        |
| 累 計       | 団体数   | 3,878  | 2    | 3          | 4  | 3          | 0          | 0         | 0         | 0   | 12  | 62   | 3,964  |
|           | 実利用者数 | 14,895 | 53   | 51         | 48 | 52         | 0          | 0         | 0         | 0   | 226 | 249  | 15,574 |
|           | 延利用者数 | 28,399 | 106  | 68         | 72 | 84         | 0          | 0         | 0         | 0   | 393 | 327  | 29,449 |

※累計＝令和7年4月からの累計

(2)宿泊別団体数 (3)施設別利用人数

| 泊数 | 団体数   |          | 累 計   |
|----|-------|----------|-------|
| 1泊 | 3,050 | コテージ     | 8,128 |
| 2泊 | 157   | テントハウス   | 4,044 |
| 3泊 | 27    | テントサイト普通 | 2,601 |
| 4泊 | 21    | テントサイト特別 | 801   |

(4)月別利用状況

|         |       | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月 | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|
| 宿 泊     | 団体数   | 242   | 332   | 302   | 380   | 612   | 327   | 315   | 118 | 181   | 248   | 252   | 220   | 3,529  |
|         | 実利用者数 | 853   | 1,294 | 1,078 | 1,720 | 2,847 | 1,326 | 1,162 | 327 | 652   | 889   | 923   | 797   | 13,868 |
|         | 延利用者数 | 1,695 | 2,460 | 2,291 | 3,379 | 5,751 | 2,661 | 2,313 | 666 | 1,309 | 1,679 | 1,827 | 1,712 | 27,743 |
| 日 帰 り   | 団体数   | 36    | 45    | 47    | 44    | 45    | 51    | 41    | 13  | 22    | 23    | 46    | 22    | 435    |
|         | 実利用者数 | 108   | 152   | 284   | 168   | 211   | 213   | 148   | 52  | 49    | 108   | 139   | 74    | 1,706  |
| 見学・下見など |       | 11    | 16    | 36    | 9     | 14    | 13    | 11    | 0   | 4     | 2     | 2     | 9     | 127    |

＊見学・下見などの人数は利用人数に含まない

(5)利用形態別利用状況

|    | 家族・小グループ |     |        |       | 学校等団体 |    |       |     | グループ数計 |     |       | 実利用者数計 |       |        | 延利用者数  | 下見・見学等 |
|----|----------|-----|--------|-------|-------|----|-------|-----|--------|-----|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
|    | グループ数    |     | 実利用者数  |       | グループ数 |    | 実利用者数 |     |        |     |       |        |       |        |        |        |
|    | 宿泊       | 日帰  | 宿泊     | 日帰    | 宿泊    | 日帰 | 宿泊    | 日帰  | 宿泊     | 日帰  | 合計    | 宿泊     | 日帰    | 合計     |        |        |
| 累計 | 3,485    | 393 | 13,497 | 1,398 | 44    | 42 | 371   | 308 | 3,529  | 435 | 3,964 | 13,868 | 1,706 | 15,574 | 29,449 | 127    |

＊延利用者数＝前日からの宿泊人数＋当日の利用人数

＊見学・下見等の人数は利用者数には含まない

＊累計＝令和7年4月からの累計

(6)施設別利用率

|     | コテージ(20)     |             |       | テントハウス(10)   |             |       | テントサイト普通(22) |             |       | テントサイト特別(4)  |             |       | 全体(56) |       |
|-----|--------------|-------------|-------|--------------|-------------|-------|--------------|-------------|-------|--------------|-------------|-------|--------|-------|
|     | 使用数<br>(家族等) | 使用数<br>(団体) | 使用率   | 使用数<br>(家族等) | 使用数<br>(団体) | 使用率   | 使用数<br>(家族等) | 使用数<br>(団体) | 使用率   | 使用数<br>(家族等) | 使用数<br>(団体) | 使用率   | 使用数    | 使用率   |
| 累 計 | 2,447        | 76          | 39.1% | 1,173        | 28          | 37.2% | 1,384        | 77          | 20.6% | 598          | 8           | 46.9% | 5,791  | 32.0% |

令和7年度 利用料金収入状況

令和7年度(2025年度)  
札幌市定山溪自然の村

[現金収入-施設別]

|                 |    | 累 計   |            |
|-----------------|----|-------|------------|
|                 |    | 施設数   | 現金         |
| コテージ            |    | 2,523 | 10,603,920 |
| テントハウス          |    | 1,201 | 4,276,590  |
| テントサイト          | 普通 | 1,461 | 611,820    |
|                 | 特別 | 606   | 272,800    |
| ※累計＝令和7年4月からの累計 |    | 5,791 | 15,765,130 |

[現金収入-利用形態別]

|     | 宿 泊   |            | 日 帰 り |         | 延 長 |    | 合 計   |            |
|-----|-------|------------|-------|---------|-----|----|-------|------------|
|     | 施設数   | 現金         | 施設数   | 現金      | 施設数 | 現金 | 施設数   | 現金         |
| 累 計 | 5,158 | 15,401,270 | 633   | 363,860 |     | 0  | 5,791 | 15,765,130 |

[後納分]

|     | 宿 泊    | 日 帰 り | 延 長 | 累 計    |
|-----|--------|-------|-----|--------|
| 累 計 | 79,900 | 0     | 0   | 79,900 |

[取消料]

|     | 宿 泊     | 日 帰 り  | 延 長 | 累 計     |
|-----|---------|--------|-----|---------|
| 累 計 | 407,400 | 17,050 |     | 424,450 |

[施設利用料金総合計]

|     | 宿 泊        | 日 帰 り   | 延 長 | 累 計        |
|-----|------------|---------|-----|------------|
| 累 計 | 15,888,570 | 380,910 | 0   | 16,269,480 |

[減免額 \*参考]

|     | 宿 泊     | 日 帰 り  | 延 長 | 累 計     |
|-----|---------|--------|-----|---------|
| 累 計 | 756,930 | 75,800 | 0   | 832,730 |

令和7年度 利用料金収入算出表

令和7年度(2025年度)

札幌市定山溪自然の村

|     |      | コテージ       |             | テントハウス     |             | テントサイト     |             |            |             | 合 計   |            | 現金収入       | 延長収入額 | 後納額    | 取消料     | 合 計        | 減免額     |
|-----|------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|-------|------------|------------|-------|--------|---------|------------|---------|
|     |      | 宿泊<br>(室数) | 日帰り<br>(室数) | 宿泊<br>(室数) | 日帰り<br>(室数) | 普通         |             | 特別         |             | 施設数   | 施設<br>使用料  |            |       |        |         |            |         |
|     |      |            |             |            |             | 宿泊<br>(室数) | 日帰り<br>(室数) | 宿泊<br>(室数) | 日帰り<br>(室数) |       |            |            |       |        |         |            |         |
| 4月  | 一般利用 | 131        | 18          | 94         | 5           | 62         | 23          | 36         | 2           | 371   | 1,041,080  | 1,041,080  | 0     | 0      | 28,400  | 1,069,480  | 29,770  |
|     | 団体利用 | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0     | 0          | 0          | 0     | 0      | 0       | 0          | 0       |
|     | 計    | 131        | 18          | 94         | 5           | 62         | 23          | 36         | 2           | 371   | 1,041,080  | 1,041,080  | 0     | 0      | 28,400  | 1,069,480  | 29,770  |
| 5月  | 一般利用 | 182        | 25          | 105        | 5           | 131        | 22          | 52         | 6           | 528   | 1,352,180  | 1,352,180  | 0     | 0      | 62,140  | 1,414,320  | 55,480  |
|     | 団体利用 | 9          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 9     | 42,300     | 0          | 0     | 42,300 | 0       | 42,300     | 0       |
|     | 計    | 191        | 25          | 105        | 5           | 131        | 22          | 52         | 6           | 537   | 1,394,480  | 1,352,180  | 0     | 42,300 | 62,140  | 1,456,620  | 55,480  |
| 6月  | 一般利用 | 191        | 17          | 69         | 10          | 122        | 41          | 52         | 4           | 506   | 1,230,790  | 1,230,790  | 0     | 0      | 4,400   | 1,235,190  | 70,860  |
|     | 団体利用 | 0          | 4           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 4     | 0          | 0          | 0     | 0      | 0       | 0          | 6,400   |
|     | 計    | 191        | 21          | 69         | 10          | 122        | 41          | 52         | 4           | 510   | 1,230,790  | 1,230,790  | 0     | 0      | 4,400   | 1,235,190  | 77,260  |
| 7月  | 一般利用 | 283        | 18          | 113        | 5           | 143        | 26          | 66         | 6           | 660   | 1,843,920  | 1,843,920  | 0     | 0      | 21,670  | 1,865,590  | 72,120  |
|     | 団体利用 | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 10          | 0          | 0           | 10    | 1,700      | 1,700      | 0     | 0      | 0       | 1,700      | 0       |
|     | 計    | 283        | 18          | 113        | 5           | 143        | 36          | 66         | 6           | 670   | 1,845,620  | 1,845,620  | 0     | 0      | 21,670  | 1,867,290  | 72,120  |
| 8月  | 一般利用 | 437        | 17          | 165        | 13          | 233        | 29          | 92         | 4           | 990   | 2,832,800  | 2,832,800  | 0     | 0      | 64,870  | 2,897,670  | 77,320  |
|     | 団体利用 | 0          | 0           | 13         | 5           | 0          | 3           | 0          | 0           | 21    | 31,200     | 31,200     | 0     | 0      | 0       | 31,200     | 0       |
|     | 計    | 437        | 17          | 178        | 18          | 233        | 32          | 92         | 4           | 1,011 | 2,864,000  | 2,864,000  | 0     | 0      | 64,870  | 2,928,870  | 77,320  |
| 9月  | 一般利用 | 243        | 20          | 75         | 9           | 107        | 30          | 58         | 6           | 548   | 1,422,350  | 1,422,350  | 0     | 0      | 41,110  | 1,463,460  | 93,460  |
|     | 団体利用 | 19         | 6           | 8          | 0           | 0          | 6           | 0          | 0           | 39    | 131,120    | 131,120    | 0     | 0      | 0       | 131,120    | 51,110  |
|     | 計    | 262        | 26          | 83         | 9           | 107        | 36          | 58         | 6           | 587   | 1,553,470  | 1,553,470  | 0     | 0      | 41,110  | 1,594,580  | 144,570 |
| 10月 | 一般利用 | 207        | 9           | 86         | 7           | 95         | 22          | 42         | 12          | 480   | 1,224,340  | 1,186,740  | 0     | 37,600 | 37,070  | 1,261,410  | 178,290 |
|     | 団体利用 | 12         | 2           | 2          | 0           | 18         | 9           | 0          | 0           | 43    | 62,740     | 62,740     | 0     | 0      | 0       | 62,740     | 18,640  |
|     | 計    | 219        | 11          | 88         | 7           | 113        | 31          | 42         | 12          | 523   | 1,287,080  | 1,249,480  | 0     | 37,600 | 37,070  | 1,324,150  | 196,930 |
| 11月 | 一般利用 | 56         | 2           | 39         | 5           | 28         | 6           | 26         | 0           | 162   | 482,640    | 482,640    | 0     | 0      | 22,070  | 504,710    | 18,060  |
|     | 団体利用 | 10         | 0           | 0          | 0           | 0          | 4           | 0          | 0           | 14    | 0          | 0          | 0     | 0      | 0       | 0          | 0       |
|     | 計    | 66         | 2           | 39         | 5           | 28         | 10          | 26         | 0           | 176   | 482,640    | 482,640    | 0     | 0      | 22,070  | 504,710    | 18,060  |
| 12月 | 一般利用 | 117        | 5           | 67         | 7           | 38         | 13          | 26         | 2           | 275   | 836,670    | 836,670    | 0     | 0      | 33,200  | 869,870    | 26,180  |
|     | 団体利用 | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0     | 0          | 0          | 0     | 0      | 0       | 0          | 0       |
|     | 計    | 117        | 5           | 67         | 7           | 38         | 13          | 26         | 2           | 275   | 836,670    | 836,670    | 0     | 0      | 33,200  | 869,870    | 26,180  |
| 1月  | 一般利用 | 151        | 10          | 95         | 4           | 43         | 13          | 40         | 2           | 358   | 1,082,750  | 1,082,750  | 0     | 0      | 27,900  | 1,110,650  | 62,700  |
|     | 団体利用 | 0          | 0           | 0          | 0           | 9          | 9           | 4          | 4           | 26    | 8,710      | 8,710      | 0     | 0      | 0       | 8,710      | 0       |
|     | 計    | 151        | 10          | 95         | 4           | 52         | 22          | 44         | 6           | 384   | 1,091,460  | 1,091,460  | 0     | 0      | 27,900  | 1,119,360  | 62,700  |
| 2月  | 一般利用 | 148        | 6           | 98         | 6           | 73         | 28          | 22         | 10          | 391   | 1,175,810  | 1,175,810  | 0     | 0      | 36,720  | 1,212,530  | 40,680  |
|     | 団体利用 | 14         | 0           | 0          | 0           | 0          | 9           | 0          | 0           | 23    | 0          | 0          | 0     | 0      | 0       | 0          | 0       |
|     | 計    | 162        | 6           | 98         | 6           | 73         | 37          | 22         | 10          | 414   | 1,175,810  | 1,175,810  | 0     | 0      | 36,720  | 1,212,530  | 40,680  |
| 3月  | 一般利用 | 145        | 9           | 85         | 6           | 45         | 11          | 26         | 6           | 333   | 1,041,930  | 1,041,930  | 0     | 0      | 44,900  | 1,086,830  | 31,660  |
|     | 団体利用 | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0          | 0           | 0     | 0          | 0          | 0     | 0      | 0       | 0          | 0       |
|     | 計    | 145        | 9           | 85         | 6           | 45         | 11          | 26         | 6           | 333   | 1,041,930  | 1,041,930  | 0     | 0      | 44,900  | 1,086,830  | 31,660  |
| 合 計 |      | 2,355      | 168         | 1,114      | 87          | 1,147      | 314         | 542        | 64          | 5,791 | 15,845,030 | 15,765,130 | 0     | 79,900 | 424,450 | 16,269,480 | 832,730 |